

病院長名	野崎 裕広
所在地	〒479-8510 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の3
交通案内	名古屋鉄道常滑線「常滑駅」下車 徒歩約30分 コミュニティバス グリーン「市役所・りんくう病院」 行きで 約10分

病院の特徴

当院は2015年に中部国際空港へと連絡する自動車専用道セントレアライン直近の高台ニュータウンへ新病院として移転し、2025年4月からは、近隣に移設した知多半島総合医療センターとの経営統合により同一知多半島総合医療機構として知多半島りんくう病院へと名称変更をしました。

従来からの地域に根差した一般総合病院機能に加え、慢性腎臓病の診断から透析を含めた慢性管理まで診療が可能な透析腎臓病センター、また、2022年度開設のウイメンズセンターにおける包括的婦人科診療や顕微授精不妊治療診、加えて、国際空港至近の医療機関として災害や特定感染症などの輸入感染症に対応した特殊機能を合わせ持つ病院です。急性期機能を保持しながら、回復期リハビリ病棟や地域包括ケア病棟を活かし、知多半島中南部をカバーする地域医療包括ケアシステムの中心的役割を担っています。2026年度からは在宅診療へも目を向けた機能拡大を予定しています。急性期高度医療や三次救急および時間外診療は総合医療センターで行うよう機能分担をしています。両病院間で、研修医をはじめとして医師の流動性を高め、時間外救急診療や高度急性期診療は、当院研修医も総合医療センターでの診療を行っています。

研修の特徴

キーワードは密着と主体性！地域包括医療を意識したカリキュラムかつ三次救急医療研修体制も！

一般救急・一般急性期から回復期リハビリ病棟転棟・施設や在宅療養へ至るまでのチーム医療に主体的な研修ができるように、また、知多半島総合医療センターとのハイブリッド研修体制で、少人数研修指定病院であっても、三次救急・高度医療や不足する診療科の研修も並列して研修できる体制としています。統合により常勤診療科数の減少はありますが、経験豊富な指導医の密着指導下で、主治医機能を意識した研修を行っています。少人数各研修医のニーズに応じたカリキュラム編成の自由度が高いことも特徴です。各診療科の垣根を越えたCPCや各診療科トピック提供の医局会はもちろんのこと、定期的な感染症専門医を中心としたカンファレンスが開催されています。地域支援・回復期病床機能をサポートするリハビリテーション体制を活かした脳梗塞や大腿骨骨折後の積極的リハビリテーションや、呼吸器疾患などの内臓疾患リハビリテーション、人工透析センターを抱えた包括的腎臓疾患、婦人科疾患・不妊治療を集約的に進めるウイメンズセンター研修といった特徴的な研修も受けることができます。また、僻地医療としては知多半島の離島研修などユニークなプログラムがあります。専門医制度の後期研修への対応としては、後期研修も視野に入れた初期研修の履修内容の確認を行っています。当院は後期研修連携病院として、知多半島総合医療センターを始め、名古屋大学・藤田医科大学・愛知医科大学・名古屋市立大学との各種プログラムへの連携体制を整え、基幹病院での研修の移行とともに、当院で連携病院としての後期研修も継続できる体制を整えています。



メッセージ

指導医（臨床研修管理委員長 富田 亮）

メッセージ

当院は、大規模病院の多人数研修による護送船団方式研修ではなく、少人数制ならではの研修内容の個別化対応と主体的な担当医としてかわりができる実践的な研修を特徴としています。かつ、三次救急・高度医療研修も行える体制となっています。診療科も減少はありますが各専門研修の履修は各診療科の指導医のもとで十分な履修ができますし、一般的に不十分になりやすい感染症研修や地域包括ケア研修にはより力を入れています。また、これからの時代にニーズを見据えた輸入感染症や顕微授精不妊診療といった医療を垣間見することもできます。コミュニケーション能力とリーダーシップ能力を兼ね備えた医師を涵養すべく、病院スタッフ全体で皆さんを歓迎します。医師としての第一歩をぜひ当院ではじめませんか。



研修医（2年次研修医）

当院の研修の特徴は、小規模病院であり小回りのきくところにあると思います。当院は日中のみの二次救急ですが、三次救急までの体制をもつ総合医療センターでの研修体制が整っています。症例数が多少不足し経験できない領域もありますが、研修医が主体性を持って診療にあたるので、一人の患者さんを入院から退院までしっかりと診ることができます。また小規模病院ならではの、ローテート科以外の科の上級医の先生方から声をかけていただくことも多く、積極性があればどんどん成長できる環境にあります。自分に合った病院を探してみたいという方、是非一度見学にきてみませんか。お待ちしております。



募集要項

・採用実績	2024年度 4人 ・ 2025年度 4人
・給与/月額	1年次 約424,792円 2年次 約434,884円 ※地域手当含む。その他住居手当、通勤手当の各種手当あり
・当直回数/月	4~6 回程度 ※知多半島総合医療センターで行う
・当直料/回	約25,000~50,000円/回 ※勤務日・時間帯により変動します。
・年収見込	1年次 約760万円 2年次 約900万円
・応募連絡先	担当者 医事業務課 中村 電話番号 0569-35-3170 Eメール crh-gyomu@chitahantogmo.or.jp